

令和4年度

鹿児島大学農学部学校推薦型選抜 I 入学試験問題

学 科	農林環境科学科
試 験 科 目	小 論 文

試験日時 令和3年11月16日(火)
9時00分～11時00分

(注意事項)

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. この問題冊子は表紙と白紙を含む計3枚で綴じられています。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
3. 試験終了後、問題冊子と下書き用紙は持ち帰りなさい。

次の(1)から(4)の4問の中から2問を選んで、それぞれ400字以内で解答しなさい。その際、解答用紙の左上欄外の 問題番号() の()内に、選んだ問題の番号を記入しなさい。

- (1) 地球温暖化を緩和させるために、林業がどのように貢献できるかについて、人工林の管理方針と木質資源の利用方法の2つの観点から考えられることを述べなさい。
- (2) 近年、地震や豪雨などの自然現象に起因する災害が激甚化、頻発化しています。国民の生命や財産を守り、社会機能を維持するために防災や減災に向けた取り組みが必要です。農村地域において、自然現象が誘因となる災害を挙げ、その対策についてあなたの考えを述べなさい。
- (3) 外来種とは、人間活動によって本来の分布域以外の地域に持ち込まれた生物のことです。近年、国内外で外来種による被害が問題になっています。あなたが知っている外来種による被害の問題について、具体的な例をあげて説明するとともに、その対策についてあなたの考えを述べなさい。
- (4) 日本において農業従事者の高齢化が進み、また、農業の担い手が減少しています。この中で農業生産量の維持や農産物の輸出促進が求められています。このような現状をふまえて、「農業におけるデータ活用」に関するいくつかの事例を挙げ、それらの中であなたが最も重要と思う事例において、データ活用を行う意義について述べなさい。